



# こどもクリニックニュース

NO. 243 令和2年4月1日発行  
ともながこどもクリニック

## 院長の予定 (2020年5月まで)

4月	6日	(月)	1.5才+2才健診	騎西・保健センター
	8日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	20日	(月)	3才健診	加須・保健センター
	22日	(水)	内科健診	水深小 AM/PM
5月	11日	(月)	3・9ヶ月健診	大利根・保健センター
	13日	(水)	内科健診	第4保育所 AM
			2才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

## 休診の予定

4月17日(金)、18日(土)  
勝手ながら臨時の休診といたします。

## 小児科休日診療の当番

令和2年5月までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
4月	29日	(水)	つのだ小児科医院
5月	3日	(日)	加藤こどもC
	4日	(月)	加藤こどもC
	5日	(火)	ともながこどもC
	6日	(水)	加藤こどもC

※診療(受付)時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。



## 感染症の情報

多くの人が「新型コロナウイルス感染症」への対応をしっかり心がけているためだと思いますが、他の多くの感染症も激減しています。

手洗いはすべての感染症の予防に有効です。またカゼ症状のある方はマスクや咳エチケットを心がけてください。

※マスクは感染の予防というよりも、自分が周囲にウイルスをばらまかないという効果のほうが重要です。かぜ症状がある時に、どうしても出さなければならぬ場合はハンカチやハンドタオルを持ち歩き、咳が出るときに口を覆ってください。

ところでその「新型コロナウイルス感染症」ですが、3月下旬の患者発生数には大なる危機感を抱きます。いわゆる「爆発的な感染」の始まりかも知れません。

今後、患者数が急激に増えれば・・・



人工呼吸等が必要な重症患者も増える！



医療従事者や施設、医療機器が不足。



本来なら救える命が救えない(医療崩壊)



会社や学校などの日常生活も崩壊する。

今の欧米、特にイタリア北部やニューヨークと同じ状態に陥る恐れが十分あります。対岸の火事ではありません。

根拠のないデマやいたずら情報に振り回されないようにしましょう。かぜ症状のある方は、マスクや咳エチケット、頻繁な手洗いは当たり前。さらに周囲の方への感染予防のため、不要不急の外出は控えましょう。

※とても軽いかぜ症状程度なら、病院で薬を処方してもらいよりも自宅でゆっくり過ごしたほうが良いと思います。

## ワクチンの情報 いろいろ

### ヒブワクチン 出荷再開しました

ごく一部の製品に注射針のサビが見つかったため、ワクチンの出荷が一時停止されていましたが、3月上旬に出荷が再開し、不足状態は解消しました。

### B型肝炎ワクチン供給量も増加

B型肝炎ワクチンの入荷量は、少しずつ増加してきました。不足していた時期には、ワクチンの有効利用のために接種曜日の制限をしていましたが、今は申し込みの段階で、皆様のご希望の接種日時を決めています。



### 4月に年長さんになった方、

#### MRワクチン2回目をお早めに！

4月から幼稚園や保育園の「年長さん」となったお子様は、MRワクチン定期接種（2回目）が接種可能になります。6歳になっていなくても接種できますので是非お早めに計画・接種してください。

同時に、おたふくかぜワクチン（任意接種）を受けることをお勧めします。

#### ※成人男性への風しんワクチン公費接種も実施中です！

過去に風しんワクチンの公費接種の対象にならなかった世代の男性（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）は、無料の抗体検査ができます。その結果風疹の免疫が弱い方には公費のワクチン接種が可能です。

お住まいの市町村から、案内とともに抗体検査およびワクチン接種用のクーポンが届いている方はどうか早めに検査を受けることをおすすめします。

### 今年のスギ花粉症

今年は暖冬の影響で花粉の飛散が例年より早くなったようで、2月中旬から花粉症の患者さんの来院数が急速に増加しました。花粉の量は予想通り例年よりも少ないようです。ゴールデンウィーク前にはヒノキの花粉もなくなるかもしれませんね。

### 気温の変化に注意！

冬の寒さも残る中、初夏のように暑い日も出てきました。こんな時期は小さなお子様の体温の管理に注意が必要です。とりわけ赤ちゃんは自分で服装の調節ができません。つい着せ過ぎていたり、いつの間にか体温が上がる（熱が出る）ことが良くあります。あせも等のお肌のトラブルも増えてきます。

気温の変化とお子様の服装に注意してください。

### 夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7（何でも）119番！

北川辺地域では 048-824-4199へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

### こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



### 当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と  
も  
な  
が  
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL0480-66-4150